

正しく動き、美しくつながり、強く創り出す「未来を生き抜く力」を育成する学校



# 「たい」のあふれる時津小



↑こちらからも↑

令和6年 5月 2日 (木) 発行人：校長 森内 秀学

## 学級崩壊？いえいえ、最新の学習スタイルです！



上の写真をご覧ください。一人で学習している子もいれば、班で学習している子もいる。先生はいないのかと思いまや、黒板の前で膝をつき、数人の子どもに熱心に教えている…。

まるでまとまりのない学級の授業風景に見えるかもしれません、それは大間違い。子どもたちは、自分の課題を、自分に合ったやり方で解決しているのです。ある子は一人で、ある子は友達と相談、ある子は先生と…。途中途中は、当然立ち歩く姿も見られます。

この学習スタイルは、分かっている子どもと先生とのやり取りだけで進む授業とは違い、自分のペースで学べるところが利点です。また、分かっている子どもも、じっと待つのではなく、自分のペースで先に進むことができますので、退屈しません。

その結果、教室には、進んで学ぼうとする意欲や分かった嬉しさだけでなく、教えてくれた人への感謝や、分かってくれたことへの共感の気持ちがあふれていきます。

本校では、すべての学習をこのような学習スタイルで行っているわけではありませんが、授業研究の一環として適切な場面に取り入れ、効果を確かめているところです。

勉強は、いやいやさせられるもの…そんな概念を覆す姿が、ここにはありますね。

## 白いタンポポ咲いてます



タンポポと言えば黄色、そんな印象がありますが、校庭横の花壇で見つけたのは、在来種のシロバナタンポポ。白く珍しい花です。

## 大盛況！たけんこクラブ



授業参観時に御協力いただいた託児ボランティア「たけんこクラブ」。連日10人近い幼児が利用し、大盛況でした。感謝です。